



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校

移動教室で得られるもの

校長 松野 泰一

早いもので1学期もあと3週間となりました。その1学期の間に3回の移動教室の引率をしてきました。

まず6年生が5月22日から24日まで弓ヶ浜移動教室に行ってきました。伊豆半島の南端、南伊豆町にある弓ヶ浜は、名前の通り弓なりに1km以上も白浜が弧を描いて続く美しい海岸です。ここで、学校を離れて東京ではできない体験をしていくのです。「教室が移動する」という意味の名称からわかるように、移動教室は学習の一環として教室を出て観察や体験を行う活動で、単なる旅行ではありません。現地では、カニや魚などの海辺の生物をじっくり見ることができる磯観察や、砂の斜面を滑り降りるサンドスキーなど、普段はあまりできないような経験をしました。豊かな自然だけではなく、鎖国から開国した時にペリーが来航した下田の史跡を訪れるなど歴史の一場面に触れることもできました。

続いて5月29日から31日まで、こだま学級が、杉並区特別支援学級連合移動教室で富士学園に行きました。家族と離れ、自分で身辺処理や荷物の整理などをするほか、ハイキングや他校の子どもたちと交流するレクリエーションなどの活動をして過ごしました。3年生以上が毎年同じ場所に行く中で、1年ごとの成長も感じられる3日間でした。

そして、6月17日から19日まで5年生が富士学園移動教室に行ってきました。山梨県の郷土料理である「ほうとう」作りやキャンプファイヤーなどの体験、急斜面を登る高座山への登山のほか、

世界文化遺産である富士山の歴史や周辺の自然環境などについても体験的に学ぶ機会がありました。

行先は違いますが、私が子どもの頃に行った移動教室でも、海岸で生物を採集して調べたり苦労して山に登ったりしました。40年以上前のことですが今でも思い出すことができますし、その時に得られた知識がきっかけで、興味・関心が広がった分野もあります。

このように、「友達と一緒に共通で実体験をする」、そして「その体験を共通の材料としてみんなで話し合ったりまとめたりする学習活動が広がり、学びが一層印象深くなる」ことが、学校の教育活動として移動教室に行くことの良さなのです。

学校の中にも、聞いて学ぶ、見て学ぶだけでなく、体験して学ぶ場面がたくさんあります。本を読んだり話を聞いたりして想像し、考えることも重要ですが、実際に物を作ったり、植物を育てたりする中で気がついていく機会、理解していく機会を授業の中でも増やしたいものです。このようにして得られた「経験に裏打ちされた知識」は、文字通り身に染みて定着するとともに、違う場面でもそれを応用して考えることのできる手段として、一人一人の財産になるからです。

まもなく夏休みになります。時間的に余裕のできる期間ですので、自然体験や社会体験など、様々な体験を増やしてほしいと思います。その中にきっと、生涯を通じて子供たちの中に生きる貴重な財産が隠されているはずです。

*** 今月の目標 ***

生活

後かたづけをしっかりとしましょう
～1学期の反省をしましょう～

保健

暑さに負けず元気に過ごそう

給食

好き嫌いをしないで食べましょう

7月の行事予定

日	曜	行事予定
1	月	全校朝会 5時間授業+委員会④ こたほ学級見学会(10:45~12:00)
2	火	特時 保護者会全(456/14:00~/123/15:00~) 生活習慣病検診説明会4(13:30)
3	水	特時 口腔保健指導3こ
4	木	都学力調査5
5	金	体力 おはなし会2 こころの劇場6(PM)
6	土	
7	日	
8	月	全校朝会 おはなし会4 HJ
9	火	体力 安全指導 HSフォ
10	水	読書34こ③ GT授業6 たてわり班⑤昼 クラブ活動③
11	木	おはなし会1
12	金	着衣泳56(雨天中止)
13	土	土曜授業 セーフティ教室1~5 薬物乱用防止教室6
14	日	
15	月	海の日 あっぱれ天小子どもまつり
16	火	全校朝会 水道キャラバン4 HSフォ
17	水	午前授業 読書12③
18	木	5時間授業 集会③
19	金	5時間授業 終業式(3h) 大掃除 給食終
20	土	夏季休業日始
21	日	
22	月	夏季水泳前期・夏季講座始 ラジオ体操始
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	ラジオ体操終
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	夏季水泳前期・夏季講座終

ラジオ体操
7/22~26
7:30~8:00

夏季水泳指導・夏季講座・個人面談については、別途お知らせが配布されます。詳しくはそちらをご覧ください。

個人面談

夏季休業中に、個人面談を実施します。各担任より希望調査のプリントが配布されます。

期日までにご返答いただき、全児童実施できるよう計画します。2学期以降の教育活動にいかしていきたいと考えています。ご協力をお願いします。

「天沼夏季講座」について

今年度より夏季講座参加対象児童を学年で15名程度とし、個別に指導を進めたいと考えています。対象児童には、担任より7月上旬にお便りを配布しますので、参加できる日を記入していただきます。ご理解ご協力よろしくお願いします。

7月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

学校運営協議会コーナー



サマーワークショップ2019

天沼小のこれからを語り合おう「子どもたちをどのように育てる？」
～天沼魂ってなに？～

8月28日(水) 14:00～16:00 センターコートにて

サマーワークショップは、毎年1回、教職員・保護者・地域関係者が集まり、天沼小の教育内容を理解し、共通認識を持つために行っています。

来年度から学習指導要領が変わることで、学びの進め方も工夫していく必要があります。そのようななか、学校運営協議会では、皆さんとともに天沼小の教育の「軸」となる部分についてしっかりと共有していくための場を設けたいと考えました。

ぜひご参加いただき、天沼小の子どもたちをどのように育てていくのかを考え合いましょう。次回学校運営協議会は7月16日(火)9:00～です。どなたでも傍聴可能です。

令和元年東京都統一体力テスト～「たくましい子」を育てるために～

6月3日(月)、4日(火)の2日間にわたって、全校で体力テストに取り組みました。

体力テストは、自分の体力を知り、日常生活習慣を見直し、体力や運動能力の向上につながる習慣形成を目指して行います。また学校としても子供たちの体力・運動能力の現状を把握し、指導等に生かすことを目的にして行っており、全国で実施されています。

実施種目は、20mシャトルラン、反復横跳び、50m走、ソフトボール投げ、握力、長座体前屈、上体起こし、立ち幅跳びを行いました。

体力テスト当日は、高学年の子供たちが低学年の子供たちをしっかりとサポートし、滞りなく活動を進めることができていました。中でも、6年生が1年生の記録をしてあげたり、1年生を教室に戻した後に本読みをしてあ



げたりする姿が非常に印象的でした。きょうだい学年で活動に取り組むことで、最高学年としての意識がさらに高まってきていることを感じます。

また体力テストは教員だけではなく、AWの方々にもご協力いただき、毎年実施しています。準備段階から片付けまで参加していただき、体力テストを毎年スムーズに行うことができています。



情報モラル

来年4月から始まる新学習指導要領の総則には、「言語能力、情報活用能力(情報モラルを含む)、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくこと…(後略)。」と書かれています。情報活用能力の育成は、子供たちに身に付けさせたい力の重点となりました。天沼小学校では、ICTを活用した授業づくり、プログラミング学習と共に、情報モラルの学習にも計画的に取り組んでいます。

6月13日の5時間目に、情報モラルの研究授業を行いました。それぞれの学年に応じた授業を行ったのでご紹介します。

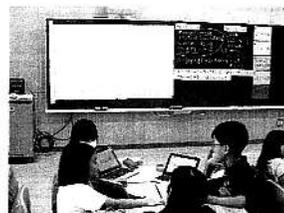
1年4組「生活を見直そう」

公園のイラストを見て、気付いたことを発表し合い、公共の場でのルールについて考えました。生活経験を生かして数多くの意見が出ました。授業の最後には、自分の生活を振り返り、今後の生活に生かしたいことを考えることができました。



3年3組「自分と相手のちがい」

「まじめだね」「おとなしいね」「いっしょうけんめいだね」「おもしろいね」「頭がいいね」の中から、友達から言われてあまり嬉しくない言葉を選びました。同じ言葉でも一人一人の感じ方が違うことに気付いていました。相手の気持ちを考え、言葉を選んで生活しようと考えていました。



5年3組「動画サイトにはまってしまったら」

「好きなだけ動画を観ることができたら何時間?」の問いから、一日の生活を振り返りました。しかし、必要なことをすると寝る時間が無くなってしまいうことに気付きました。動画視聴が止められない理由を考え、動画との付き合い方について考えることができました。



5月14日(火)に、井の頭自然文化園に遠足に行きました。井の頭自然文化園では、始めにモルモットふれあいコーナーに行き、モルモットを膝の上に乗せて、背中を優しく撫でてあげました。



モルモットと触れ合うという普段あまりできない体験ができたことは、子供たちにとって貴重な体験となったようです。

モルモットとのふれあい体験が終わると、井の頭自然文化園の解説員さんからシカの角の話や、猿の毛づくろいの話など動物に関するクイズと解説をしていただきました。解説員さんのお話を聞いた後に、園内を回ったことで、動物を見る目が養われ、興味関心をもって見て回ることができました。



初めての電車での移動もありましたが、車内でのマナーや約束を守り、安全に行動することができました。



5月22日(水)に自転車安全教室がありました。自転車安全教室は、子供たちが交通ルールを守って、安全に自転車に乗れることを目指した取組です。事前に各学級で、交通ルールの確認のため、DVDを見たリテストをしたりしました。知っているようで知らなかったルールも多くあり、「そうだったんだ!」「知らなかった!」などの声も上がっていました。

当日は警察の方に、自転車の交通ルールを改めて確認していただいた後、校庭に書かれたコースを自転車で走りました。ぐるぐる回るコースや一本橋コースなど、様々なコースを安全に気を付けて走りました。一本橋コースは難しく、脱線せず走れた子どもたちは数名でした。教室を通して、交通ルールをしっかりと守り、事故に巻き込まれないだけでなく、起こさないようにしていかなければならないということを改めて確認できた1日でした。朝早くからご協力いただいた保護者の皆様、暑い中、ありがとうございました。

5月22日(水)～24日(金)の3日間、弓ヶ浜移動教室に行きました。「実行・充実・一生の思い出」をスローガンに掲げ、昨年度以上に主体的に活動することができました。サンドスキーや磯観察、海を見ながらの朝食など東京ではできない体験をしてきました。カニやナマコを獲れたときの子供たちはとても嬉しそうでした。バスレクや室内レクは大盛り上がりで、各クラスの出し物はクラスごとの個性を存分に発揮していました。5年生で行った富士学園移動教室で課題となったことを改善しようと意識し、5分前行動やしおりに見ることに、友達と声をかけ合うことなどをよくしていて、大きな成長を感じました。事前に計画してきたことを自分たちの手で**実行**し、移動教室でしかできないことをたくさん体験し、**充実**した3日間になったはずです。

主体的に取り組むことができたこの学習活動全てが、**一生の思い出**になったと思います。移動教室でできたことを学校生活に生かし、天沼小の最高学年として行動できるよう、これからも成長していってくれることを期待しています。



移動教室



こだま

5月29日(水)から5月31日(金)までの3日間、こだま学級の3～6年生は、富士学園に行ってきました。普段の生活とは違う環境の中で、自分のことは自分で行うこと、他校の友達と仲良く交流すること、自然を満喫することを目標に取り組みました。

一緒に行った他校の子供たちとは、レクリエーションや学園の生活を通して交流を深めることができました。ハイキングでは、長い山道を登り切り自信をつけることができました。

家族から離れて宿泊する体験を通して、一回り大きくなった子供たちです。ここで得た力をさらに今後の活動でも発揮できるように積み上げていきます。